

保護者各位



## 肺炎球菌感染症 の発生について

H31.4.9

舞戸保育所

本日、**もも組**で**肺炎球菌感染症**と診断された子がいましたのでお知らせします。子どもたちやご家族の体調には十分注意してください。

(その他のお休みの状況ですが、つき組で咳1名、もも組で中耳炎1名となっています。)

**肺炎球菌感染症**とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、集団生活が始まるとほとんどの子どもが持っているといわれるもので、主に気道の分泌物により感染を起こします。これらの菌が何らかのきっかけで進展することで、肺炎や中耳炎、髄膜炎などの重い合併症を起こすことがあります。

**咳**をすることによって唾夜などを通じてヒトからヒトへ感染し(飛沫感染)、小児の細菌感染症の主な原因菌です。また高齢者の一般的な肺炎の原因でもっとも多い菌のひとつです。

(厚生労働省(肺炎球菌感染症について→))

- 感染経路: 飛沫感染
- 潜伏期間: 状況により異なる
- 登園基準: 発熱、咳などの症状が安定し

全身状態が良いこと(必ず出席停止を行うべきものではない。)



**※ もし感染が疑われる場合はすぐに医師の診断を受けてください。**  
**また、診断の結果は必ずこども園にもお知らせくださいますようお願い**  
**します。登園については診断書等の提出は必要ありませんが、医師の**  
**指示に従ってください。**